

令和4年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和5年度予算概算要求への反映状況調表

単位：百万円

Table with columns for project details, budget, review status, and response. Includes sections for administrative services, information management, disaster relief, and economic growth. Rows 001 through 019 provide detailed data for each project, including review dates, scores, and implementation status.

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---|--------|--------|--------|---------|--------|-------|------|--|--------|--------|--------|---|--------|---|--|---------------|------|---|-----|---|------|---|---|---|---|---|--------|-------|---|
| 083 | 農業農村整備事業に必要な経費 | 昭和47年度 | - | 16,626 | 16,471 | 16,386 | 点検対象外 | 現状通り | 引き続き事業実施方針との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。 | 12,675 | 12,689 | 14 | - | 現状通り | 事業の推進に当たっては、事業の経費を内閣府一括計上し、これを農林水産省に移し執行していることから、農林水産省と連携し、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。 | 重要政策推進種：1,277 | 沖縄振興局 | 一般会計 | (項) 沖縄開発事業費(大事項) 農業農村整備事業に必要な経費 | 内閣府 | - | 0087 | - | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ |
| 084 | 社会資本総合整備事業に必要な経費(社会資本整備総合交付金) | 平成22年度 | - | 16,427 | 16,437 | 16,367 | 点検対象外 | 現状通り | 引き続き事業実施方針との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。 | 14,520 | 13,231 | ▲1,289 | - | 現状通り | 行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めたい。 | 重要政策推進種：1,529 | 沖縄振興局 | 一般会計 | (項) 沖縄開発事業費(大事項) 社会資本総合整備事業に必要な経費 | 内閣府 | - | 0088 | - | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ |
| 085 | 社会資本総合整備事業に必要な経費(防災・安全交付金) | 平成24年度 | - | 5,525 | 4,882 | 4,832 | 点検対象外 | 現状通り | 引き続き事業実施方針との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。 | 3,614 | 3,448 | ▲166 | - | 現状通り | 行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めたい。 | 重要政策推進種：726 | 沖縄振興局 | 一般会計 | (項) 沖縄開発事業費(大事項) 社会資本総合整備事業に必要な経費 | 内閣府 | - | 0089 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ | |
| 086 | 沖縄開発事業(旧社会資本整備事業特別会計上分) | 平成26年度 | - | 73,525 | 73,387 | 73,174 | 点検対象外 | 現状通り | 引き続き事業実施方針との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。 | 57,690 | 58,667 | 978 | - | 現状通り | 行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めたい。 | 重要政策推進種：7,202 | 沖縄振興局 | 一般会計 | (項) 沖縄開発事業費(大事項) 河川整備事業に必要な経費 (大事項) 砂防事業に必要な経費 (大事項) 地域連携推進事業に必要な経費 (大事項) 道路新防犯対策事業及び維持管理に必要な経費 (大事項) 道路交通円滑化事業に必要な経費 (大事項) 港湾事業に必要な経費 (大事項) 道路環境改善事業に必要な経費 (大事項) 道路交通安全対策事業に必要な経費 | 内閣府 | - | 0090 | - | - | - | - | - | 令和2年度 | ○ | |
| 087 | 駐留軍用地跡地利用推進に必要な経費 | 平成9年度 | 令和13年度 | 254 | 254 | 131 | 点検対象外 | 現状通り | 事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、直近3か年の既開成執行実績を踏まえ、適切に補正要求に反映されたい。 | 205 | 205 | - | - | 現状通り | 行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、直近3か年の既開成執行実績を踏まえ補正要求を行った。 | | 政策統括官(沖縄政策担当) | 一般会計 | (項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | 0091 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ | |
| 088 | 沖縄の特長事項に伴う特別対策に必要な経費(沖縄振興開発金融公庫-積立金) | 昭和48年度 | - | 7,356 | 7,356 | 7,352 | 点検対象外 | 現状通り | 沖縄振興開発金融公庫との連携を密にし、積立金の一層の精進向上に努め、より適正な水準の積立を計上したい。 | 1,931 | 9,840 | 7,909 | - | 現状通り | 本事業(積立金)については、近年予算を含む年度感度差込みが算定の基礎となるため、必用性の不確実性を伴う事項があることから、予算額の精緻性が確保されるよう、引き続き、事業要請点において利用可能な情報(事業経費見込み等)を多角的な観点から検証するなどして、積立向上に努めたい。 | | 沖縄振興局 | 一般会計 | (項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | 0092 | - | - | - | - | - | 令和元年度 | ○ | |
| 089 | 沖縄の特長事項に伴う特別対策に必要な経費(沖縄振興開発金融公庫に対する出資金に必要な経費) | 平成14年度 | - | - | 106,140 | 44,500 | 点検対象外 | 現状通り | 令和3年度には多額の不用額が生じているため、その原因を分析し、よりレギュレーションについても説明されたい。 | - | 200 | 200 | - | 現状通り | 不用額の発生要因は、新型コロナウイルス感染症特別交付金による融資額が予定を下回ったことにより、沖縄振興開発金融公庫出資金を要することが少なかったことによるものであり、不確実性を伴う事項であったもの、引き続き、融資要請点において利用可能な情報(事業経費見込み等)を多角的な観点から検証するなどして、積立向上に努めたい。 | (単位：円) コロナ特別交付金 資本金後ローン 交付額 10,000,000 5,040,000,000 執行額 29,900,000,000 14,600,000,000 不用額 71,200,000,000 ▲9,560,000,000 | 沖縄振興局 | 一般会計 | (項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | 0093 | - | - | - | - | - | 令和元年度 | ○ | |
| 090 | 沖縄の子供の貧困対策に必要な経費 | 平成28年度 | - | 1,400 | 1,400 | 1,358 | 点検対象外 | 現状通り | 成果指標の一つである「学校に『毎日』登校している児童の割合」については、令和2年度から3年度にかけて成果実績が低調なものとなっているため、その要因分析に努めたい。引き続き事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び効率性について、より一層の検証に努めるべき。 | 1,560 | 1,681 | 121 | - | 現状通り | ・成果指標の一つである「学校に『毎日』登校している児童の割合」が、令和2年度から3年度にかけて低調なものとなっているため、その要因分析に努めたい。 ・成果実績が低調なものは、多角的な観点から検証するなどして、その要因分析に努めたい。 ・成果実績が低調なものは、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び効率性について、より一層の検証に努めたい。 | | 沖縄振興局 | 一般会計 | (項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | 0094 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ | |
| 091 | 沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費 | 平成23年度 | - | 21,504 | 22,249 | 22,245 | 点検対象外 | 現状通り | 事業の目的として、沖縄の振興及び自立の発展が掲げられているが、現状定されているアウトカムでは、それらの達成を要することが困難であると判断。また、目的の達成を要する事業であることから、世界の科学技術の発展の観点から、沖縄振興局との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び効率性について、より一層の検証に努めるべき。 | 19,320 | 21,855 | 2,535 | - | 現状通り | 沖縄科学技術大学院大学学園における研究や産学連携等の成果を挙げることで、沖縄の科学技術分野における競争力強化の観点から、大学院大学等を中心として様々なプレイヤーが相互に連携して総合力なくイノベーションが創出されるイノベーションエコシステムの構築、世界の科学技術人材の育成と連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び効率性について、より一層の検証に努めたい。 | 重要政策推進種：4,971 | 沖縄振興局 | 一般会計 | (項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費 | 内閣府 | - | 0095 | - | - | - | - | - | 平成30年度 | ○ | |
| 092 | 沖縄北部連携促進特別振興事業費 | 平成24年度 | 令和8年度 | 3,450 | 4,030 | 3,831 | 点検対象外 | 現状通り | 北部地域の市町村や関係団体との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。 | 4,450 | 4,450 | - | - | 現状通り | 北部地域の市町村や関係団体との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。 | | 政策統括官(沖縄政策担当) | 一般会計 | (項) 沖縄北部連携促進特別振興事業費(大事項) 沖縄北部連携促進特別振興事業に必要な経費 | 内閣府 | - | 0096 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ | |
| 093 | 沖縄の観光振興対策に必要な経費 | 昭和50年度 | - | 2,772 | 2,692 | 2,439 | 点検対象外 | 現状通り | 沖縄観光振興対策の推進を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。 | 2,742 | 2,593 | ▲149 | - | 現状通り | 位置境目明確化事業及び所有権不明土地問題対策については、地権者との協議や人証、物証の減少から、成果実績(アウトカム)に反映させることが難しい状況ではあるが、より一層有効性、効率性について検証できるように、検討してまいりたい。 観光振興対策事業の推進を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。 | | 沖縄振興局 | 一般会計 | (項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄観光振興対策に必要な経費 | 内閣府 | - | 0097 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ | |
| 094 | 沖縄・地域安全パトロール事業 | 平成28年度 | - | 730 | 730 | 622 | 点検対象外 | 現状通り | 事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、直近3か年の既開成執行実績を踏まえ、適切に補正要求に反映されたい。 | 465 | 465 | - | - | 現状通り | 令和4年度予算においては、事業の有効性・成果について検証した結果を踏まえ予算案を提出したところであり、今後も関係機関との連携を密にし、予算の効率的執行に努めていく。 | | 政策統括官(沖縄政策担当) | 一般会計 | (項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | 0098 | - | - | - | - | - | 平成30年度 | | |
| 095 | 沖縄力発見推進事業 | 平成29年度 | 令和3年度 | 59 | 59 | 57 | 点検対象外 | 終了予定 | 今後、同様の事業を実施する際は、本事業で得られた知見やノウハウを最大限活用し、更に効果的・効率的な事業の実施に努めること。 | - | - | - | - | 予定通り終了 | 沖縄への事業進出や在沖経企との事業連携など、事業の所期の目的は一定程度達成されたことと判断したため、令和3年度をもって事業を終了した。沖縄振興局担当する期間とし、本事業で得られた知見やノウハウを最大限活用し、更に効果的・効率的な事業の実施に努めること。 | | 政策統括官(沖縄政策担当) | 一般会計 | (項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | 0099 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | | |
| 096 | 沖縄国際物流拠点活用推進事業 | 平成29年度 | 令和3年度 | 915 | 489 | 449 | 点検対象外 | 終了予定 | 今後、同様の事業を実施する際は、本事業で得られた知見やノウハウを最大限活用し、更に効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、国際物流拠点活用促進推進事業等によるフォローアップは引き続き継続されたい。 | - | - | - | - | 予定通り終了 | 事業を踏まえ、同様の事業を実施する際は、より効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、国際物流拠点活用促進推進事業等によるフォローアップの上、検証して参る所存。 | | 政策統括官(沖縄政策担当) | 一般会計 | (項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | 0100 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----------------------------|--------|--------|---------|---------|---------|-------|------|---|-----|-------|------|---|------|---|-------------------|------|---|-----|---|------|---|------|---|---|---|--------|-------|-------|---|--|--|
| 179 | 途上国等における STI for SDGs の推進 | 令和元年度 | 令和4年度 | 124 | 124 | 119 | 点検対象外 | 現状通り | 過去の公開プロセスの課題、有識者の所見を踏まえ、引き続き効果的・効率的な事業の実行に努めること。 | 92 | 92 | - | - | 現状通り | 事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努める。 | 科学技術・イノベーション推進事務局 | 一般会計 | (項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の推進に必要な経費。(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費 | 内閣府 | - | 0178 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ | | | | |
| 180 | 大学支援フォーラムPEAKS | 令和元年度 | - | 58 | 58 | 40 | 点検対象外 | 現状通り | 過去の有識者の所見を踏まえ、引き続き効果的・効率的な事業の実行に努めること。 | 120 | 147 | 27 | - | 現状通り | 効果的・効率的な事業運営に努めながら、成長を目指す国公私立大学に対し、成長に必要な大学経営人材の育成プログラムの提供や大学の経営戦略立案を支援する。 | 科学技術・イノベーション推進事務局 | 一般会計 | (項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の推進に必要な経費。(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費 | 内閣府 | - | 0179 | - | - | - | - | - | 令和2年度 | ○ | | | | |
| 181 | 科学技術・イノベーション基本計画に係る調査等 | 令和2年度 | - | 77 | 77 | 70 | 点検対象外 | 現状通り | 過去の有識者の所見を踏まえ、引き続き、一帯私学の現状について、参入可能な事業の事前調査及び参入要件の緩和等を検証し検証すること、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。 | 92 | 200 | 118 | - | 現状通り | 引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めることとする。 | 科学技術・イノベーション推進事務局 | 一般会計 | (項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費 | 内閣府 | - | 0180 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ | | | | |
| 182 | 安全・安心に関するシンクタンク機能の立上げ | 令和2年度 | - | 300 | 300 | 177 | 点検対象外 | 現状通り | 過去の有識者の所見を踏まえ、引き続き事業の有効性・効果性・成果について適切な検証に検証し、予算の効率的かつ効果的な執行に努めること。 | 352 | - | ▲352 | - | 現状通り | 所見を踏まえて、令和2年度の委託調査においても、引き続き事業の有効性・効果性・成果について適切な検証に検証し、予算の効率的かつ効果的な執行に努めること。 | 科学技術・イノベーション推進事務局 | 一般会計 | (項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | 0182 | - | - | - | - | - | 令和3年度 | ○ | | | | |
| 183 | 研究インテグリティに関する調査等 | 令和3年度 | - | 20 | 20 | 7 | 点検対象外 | 現状通り | 定量的目標設定は可能である。例えば、撤回防止のための講習会の開催とそれへの出席状況、第三者の査読を経なければ公表できない論文発表体制の整備等、内閣府が現状と目標を設定することで、到達目標を定量的かつ定量的に設定することである。その実施のためには、研究者は不適格である(受託資金とその利用の正確性)が、監査人は確認できない(研究費のチェックが可能な別主体、専任な国際検証機関の構築等)が入手可能な仕様にすべきである。 | 20 | 20 | - | - | 現状通り | 有識者の所見を踏まえ、適切な目標の設定を行い、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。 | 科学技術・イノベーション推進事務局 | 一般会計 | (項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費 | 内閣府 | 新 | 21 | - | 0003 | - | - | - | - | - | 前年度新規 | ○ | | |
| 184 | 国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資に必要な経費 | 平成28年度 | 令和27年度 | - | - | - | 点検対象外 | 現状通り | 当該業を通じて得られた知見を基に、AMEDが適切に民間企業等に支出・回収するよう事業遂行に努める。 | - | - | - | - | 現状通り | 国立研究開発法人日本医療研究開発機構が適切に民間企業等に資金を支出・回収するよう事業遂行に努める。 | 日本医療研究開発機構担当 | 一般会計 | (項) 国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資(大事項) 国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資に必要な経費 | 内閣府 | - | 0185 | - | - | - | - | - | 平成30年度 | | | | | |
| 185 | 健康・医療分野におけるムーンショット型研究開発等事業 | 令和元年度 | 令和8年度 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 点検対象外 | 現状通り | 引き続き、効果的・効率的な事業の実施、予算の適切かつ効果的な執行に努めること。 | - | - | - | - | 現状通り | 所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めることとする。 | 日本医療研究開発機構担当 | 一般会計 | (項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 研究開発の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | 0186 | - | - | - | - | - | 令和2年度 | ○ | ○ | | | |
| 186 | ワクチン・新規モダリティ研究開発事業 | 令和3年度 | 令和8年度 | 150,400 | 150,400 | 150,400 | 点検対象外 | 現状通り | 事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。 | - | - | - | - | 現状通り | 所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めることとする。 | 日本医療研究開発機構担当 | 一般会計 | (項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 研究開発の推進に必要な経費 | 内閣府 | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | | | | |
| 187 | 健康・医療戦略の推進に必要な経費 | 令和3年度 | - | 35 | 35 | 31 | 点検対象外 | 現状通り | 外部有識者の所見を踏まえ、外部点検実施の検討を含め、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。 | 35 | 35 | - | - | 現状通り | 本事業においては、より有用な調査となるよう調査項目について調査するとともに、一般社団法人(非営利法人)を実施して実証事業を遂行してあり、金額の妥当性を確保するための取組を行っている。また、得られた調査結果については健康の方向性を検討するための外部有識者会議において基盤データに活用するとしている。 | 健康・医療戦略推進事務局 | 一般会計 | (項) 健康・医療戦略推進事務局(大事項) 健康・医療戦略の推進に必要な経費 | 内閣府 | 新 | 21 | - | 0004 | - | - | - | - | 前年度新規 | - | | | |
| 188 | 災害対策本部予備施設等の改修に要する経費 | 平成26年度 | - | 23 | 22 | 20 | 点検対象外 | 現状通り | 過去の外部有識者の所見も踏まえつつ、引き続き、目的・用途・工事等があるが、事業の適切な進捗管理、予算の適切な進捗管理、予算の適切な執行に努めること。 | - | 107 | 107 | - | 現状通り | 過去の有識者の所見を踏まえ、目的に合う改修工事であることを確認し、事業の適切な進捗管理、予算の適切な執行に努める。 | 政策統括官(防災担当) | 一般会計 | (項) 内閣府施設整備(大事項) 内閣府施設整備に必要な経費 | 内閣府 | - | 0187 | - | - | - | - | - | 令和2年度 | | | | | |
| 189 | 中央防災無線網の施設整備及び管理に要する経費 | 平成12年度 | - | 722 | 1,051 | 1,040 | 点検対象外 | 現状通り | 過去の外部有識者の所見を踏まえ、引き続き、中央防災無線網を利用する各機関と緊密に連携し、適切かつ効果的・効率的な運用管理に努めること。 | 987 | 1,026 | 39 | - | 現状通り | ・中央防災無線網運営要領に基づき、中央防災無線網を利用する各機関毎に運用管理を定め、電波法の遵守及び適切な運用管理を行っている。 各機関との連携を深め、設備障害対応事例及び災害時の迅速な運用等を実施することにより、迅速な障害復旧及び災害対応の円滑な運用に努めていること。 ・中央防災無線網設備全体の最適化及び経費削減入を検討し、引き続き、コスト削減及び資産管理の効率化に努める。 | 政策統括官(防災担当) | 一般会計 | (項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要な経費 | 内閣府 | - | 0188 | - | - | - | - | - | 令和元年度 | | | | | |
| 190 | 総合防災訓練大綱に基づく総合防災訓練に係る経費 | 平成26年度 | - | 78 | 78 | 81 | 点検対象外 | 現状通り | 過去の外部有識者の所見を踏まえ、訓練において明らかになった課題について改善を図り見直しを行うなど、事業の適切な進捗管理を行うとともに、効果的・効率的な事業の実行に努めること。 | 80 | 101 | 21 | - | 現状通り | 過去の有識者の所見も踏まえ、訓練において明らかになった課題に關して、業務の平準化・簡便化の改善を行いながら事業を進めていること。 引き続き、事業の適切な進捗管理を行うとともに、競争性を確保した契約を行い予算の効率的かつ適正な執行に努める。 | 政策統括官(防災担当) | 一般会計 | (項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要な経費 | 内閣府 | - | 0189 | - | - | - | - | - | 令和2年度 | | | | | |

